



日本離床学会
教育講座

講座コードX-70

全4回

脳卒中/大腿骨頸部骨折/パーキンソン病/転倒予防 動作のプロ 石井慎一郎先生が教える バイオメカニクスを活かした 理学療法の神髄

動作分析を最大限に用いたリハビリテーションの具体策

会場:インターネット生中継セミナー

講師:石井 慎一郎 先生(国際医療福祉大学大学院)

対象:PT・OT・ST・看護師(左記以外でも受講可)

受講料:各1回 会員 9,800円(税込) 一般 12,800円(税込)



今、会員になると
年会費 4,900円が無料
実質 7,900円 割引

さらに
4回まとめて申し込むと
4,000円
クーポンプレゼント

動作ができればOK!?
退院後の悪化を回避して
パフォーマンス・ADL改善に
つなげるには?



バイオメカニクスのトップランナー石井先生による新シリーズが登場! この講座では、各疾患の運動障害に対するバイオメカニクスを活かした動作分析とリハビリを徹底解説。機能障害を運動学や力学的に評価し、障害がある中で効率よく動作を獲得していくプロのアプローチを教えてください。ADL獲得を急ぐあまりちゃんと動作の質を見ていなかった方、機能障害がある中でも効率的な動作指導のポイントを知りたい方は必修です!

脳卒中

パーキンソン

頸部骨折

転倒予防を
習得すれば



これで
完璧!



疾患別の理学療法を学んで

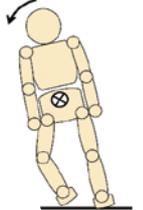
1 大腿骨頸部骨折編 4月13日(日) 10:00 ~ 16:10

- ◆大腿骨頸部骨折患者の病態運動学
下肢筋のトルクと重心動揺
- ◆大腿骨頸部骨折患者に対する動作分析と
リハビリテーションの実際
～早期歩行獲得・疼痛管理・体側運動連合～
- ◆術後転倒予防に活かすバイオメカニクスを
用いた効率的なADL動作
整容・入浴・移乗・階段動作ほか



2 パーキンソン病編 5月17日(土) 10:00 ~ 16:10

- ◆「離床スイッチが入らない・すくみ足で
バランスが悪い」の正体は脳基底核にあり!
パーキンソン病の運動障害と4つの神経ループ
- ◆すくみ足・姿勢障害に対する運動療法の実際
モーメント・床反力・重心制御を意識した介入
- ◆ハンドリング・補助具・環境設定でここまで変わる!
感覚-運動協調による代償的アプローチ
- ◆ここまで違うのか! OnとOffで分けて行う動作指導のポイント



3 脳卒中編 6月15日(日) 10:00 ~ 16:10

- ◆バイオメカニクスからみた
片麻痺患者の動作・歩行分析の実際
- ◆歩行速度を向上させるバイオメカセラピー
過緊張のコントロールとTLA増加のコツ
- ◆非対称なアライメントはこう調整する!
円滑な体重移動を可能にするトレーニング
- ◆エネルギーコストから導く
離床レベル別に行うアプローチの実際



4 転倒予防編 7月13日(日) 10:00 ~ 16:10

- ◆脳卒中・パーキンソン病・大腿骨頸部骨折における
転倒リスクの違いと動作分析による見極め方
- ◆静的バランスと動的バランスのバイオメカニクス
若年者とは異なるウィークポイント
- ◆転倒回避のための大局的姿勢安定化メカニズム
- ◆動作の過渡期の重心制御と転倒予防
近位監視を外すためのトレーニング



※上記1講座受講で離床アドバイザー実技1単位取得できます。

申込方法

① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org

